生計同一関係に関する申立書

		年 月 日
東京	都職員共済組合理事長殿	
1	私は、下記②の者と生計同一関係にあったことを申し立てます。 請求者 住所	
	氏名 印 (受給権者との続柄)	
2	受給権者(亡くなった組合員)※亡くなった当時の住所を記入ください。 住所 氏名	. .
1	同居についての申立 (住所が住民票上異なっているが、現に日常生活を共にし、生活上の家計を一つにしてい	いた場合に記入ください。)
2	別世帯又は別居についての理由書 (受給権者との続柄が配偶者又は子であり、別世帯又は別居していた場合に記入くださ	<i>١</i> ٠٠°)
3	経済的援助についての申立(生活費、療養費等)	
アイ		<i>)</i> 回程度)
ゥ		円程度)
л 	- 経済的援助の内容(定期的な音信、訪問又は医療費、葬儀代等の経済的負担も含め	詳細に記入してください。)
4	第三者による証明欄(上記の申立について事実を証する書類がある場合には省略可	「です。)
	記事実に相違ないことを証明します。 た、上記①②の者と民法上の三親等内の親族ではありません。	
証	明者 住所 <u>印 ※本人自署の場合は押印省</u>	 改可